

日本海に遊ぶ

京都大学水産実験所職員
上野 正博

およそ一日

の夜の時間にしか光らなかつたのです。

夜光虫は単細胞生物、体の仕組みが簡単な生物時計の仕掛けも

は外からの光による刺激を全く受けない闇の中

で、昼と夜をちゃんと考えるたのです。と

その後の50年で生物時計の研究はすいぶん進みましたが、まだまだ分からないことだらけ。ただ、この時計は24時間よりすこし長い時間を刻んでいる生物が多いようです。ギネスブックに挑戦と洞窟に閉じこもって何日も暮らす人がいますが、

あれも元は生物時計の実験。たくさん挑戦者の平均では人間の生物時計は24時間40分が一日、挑戦者たちは毎日就寝時間がずれていて、40日くらいで正確な時間に戻ります。

今年の梅雨は長引きますね。夏の海を彩る夜光虫も今年はすこし少ないような気がしますが、さて、夜光虫や蛍の仲間には、昼間は決して光らない種類のいることが古くから知られていました。19世紀の終わり頃、ある博物学者がこの夜光虫をビンに詰めてクローゼットに閉じこもり、一時間一回瓶を揺すって光るかどうかを調べました。24時間クローゼットにこもった結果、部屋はずっと真っ暗だったのに夜光虫は本当

の夜の時間にしか光らなかつたのです。

あれも元は生物時計の実験。たくさん挑戦者の平均では人間の生物時計は24時間40分が一日、挑戦者たちは毎日就寝時間がずれていて、40日くらいで正確な時間に戻ります。

と区別したのです。生物時計の発見です。でも、この実験が注目されたのは50年後、飛行機の発達で時差ボケが問題になり始めてからのこと。人間の体にも生物時計が組み込まれていて、実際の時計と生物時計が急にずれることで、時差ボケが起こるらしいと分かっただけのことです。

その後の50年で生物時計の研究はすいぶん進みましたが、まだまだ分からないことだらけ。ただ、この時計は24時間よりすこし長い時間を刻んでいる生物が多いようです。ギネスブックに挑戦と洞窟に閉じこもって何日も暮らす人がいますが、

あれも元は生物時計の実験。たくさん挑戦者の平均では人間の生物時計は24時間40分が一日、挑戦者たちは毎日就寝時間がずれていて、40日くらいで正確な時間に戻ります。

今年、梅雨は長引きますね。夏の海を彩る夜光虫も今年はすこし少ないような気がしますが、さて、夜光虫や蛍の仲間には、昼間は決して光らない種類のいることが古くから知られていました。19世紀の終わり頃、ある博物学者がこの夜光虫をビンに詰めてクローゼットに閉じこもり、一時間一回瓶を揺すって光るかどうかを調べました。24時間クローゼットにこもった結果、部屋はずっと真っ暗だったのに夜光虫は本当



海岸に押し寄せる夜光虫の赤潮

の夜の時間にしか光らなかつたのです。

あれも元は生物時計の実験。たくさん挑戦者の平均では人間の生物時計は24時間40分が一日、挑戦者たちは毎日就寝時間がずれていて、40日くらいで正確な時間に戻ります。